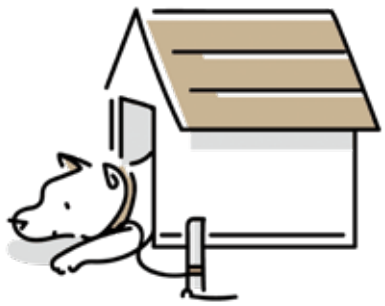




犬の新規登録受付と 狂犬病予防注射を実施します

生後91日以上の犬（猟犬・室内犬も含む）は、狂犬病予防法で市への登録と年1回の狂犬病予防注射が義務付けられています。違反すると20万円以下の罰金に処せられます。下記日程表のとおり市内各会場で集合注射・新規登録受付を行いますので、都合が良い会場にお越しください。

料金

予防注射 3,350円／新規登録 3,000円

※日程の変更・中止をする場合があります。
※犬の登録は生涯に1回、予防注射は毎年1回です。
※飼い主や住所の変更、犬の死亡などは必ず市環境課に連絡してください。
※登録済みの犬を譲り受けた場合は、新規登録ではなく、鑑札票を持って変更の手続きをしてください。鑑札票を紛失した場合はお問い合わせください。
※動物病院でも登録と狂犬病予防注射ができます。

期日	時間・場所（午前）		時間・場所（午後）	
4/13(木)	9:25～9:35	井ノ口町公民館跡 (藤川商店前)	13:30～13:40	七地町公民館
	9:50～10:00	合ノ原町公民館	14:00～14:25	願成寺公園
	10:15～10:30	第一市民運動広場	14:40～15:15	東西コミセン
	10:50～11:30	中原コミセン横広場		
4/14(金)	9:30～9:50	永野町公民館	13:30～13:50	下田代町公民館
	10:05～10:20	西瀬校区多目的運動広場 (旧西瀬コミセン裏)	14:05～14:15	上漆田町公民館
	10:35～10:50	矢黒町公民館	14:30～14:40	下漆田町公民館
	11:05～11:25	カルチャーパレス正面駐輪場	14:55～15:05	赤池水無町外園公民館
4/16(日)	9:15～10:00	中原コミセン横広場	13:30～13:50	大畑コミセン
	10:15～10:40	西瀬校区多目的運動広場 (旧西瀬コミセン裏)	14:10～14:25	東間コミセン
	11:05～11:30	東西コミセン	14:40～15:15	市役所（正面玄関前）
4/17(月)	9:30～9:45	田野町公民館	13:30～13:50	上原田地区活性化センター
	10:05～10:15	大塚コミセン	14:05～14:25	下原田町瓜生田 地域学習センター
	10:30～10:40	木地屋町公民館	14:40～15:00	林子供遊園地（自動車協業隣）
	10:55～11:10	旧藍田財産区（東間下町）	15:15～15:30	老人福祉センター
4/18(火)	9:40～10:20	JAくまやすらぎ会館 ひとよし裏	14:00～14:10	矢岳町岳寿館前
	10:35～10:55	東西コミセン	14:35～14:45	大野町公民館
	11:10～11:30	青井阿蘇神社蓮池横駐車場	15:05～15:30	大畑コミセン
4/21(金)	9:30～9:45	古仏頂町公民館	13:30～13:40	鹿目町公民館
	10:00～10:15	養野町公民館	13:55～14:05	上戸越町公民館
	10:30～10:45	東間上町消防倉庫前	14:20～14:30	中神町大柿農村公園
			14:45～15:00	中神町段地域学習センター
4/22(土)	9:40～10:10	中原コミセン横広場	15:15～15:35	カルチャーパレス正面駐輪場
	10:35～11:15	東西コミセン		

問合せ 市環境課環境衛生係 ☎22-2111 内線2076

三日月石に祈りを込めて

みかづきもうで
三日月詣

一般社団法人吉球磨観光地域づくり協議会が立ち上げた地域ブランド「人吉・球磨 風水・祈りの浄化町」のメインイベント「三日月詣」が、1月24日に相良神社（麓町）で開催されました。人吉城が別名「三日月城」と言われるようになった由来である霊石・三日月石を祭り、豪雨災害からの復興やコロナ収束などを祈願するもの。
厳かな雰囲気の中、神職による祝詞奏上や住職による護摩祈祷が行われ、参加者は特別に披露された三日月石に向かって、祈りをささげました。



三日月石は相良氏の初代当主・相良長頼（ながより）が発見

住民参加で造る新しい町の拠点

宝来町「みんなの家」起工式

豪雨災害で被災した宝来町の公民館に代わる集会所「みんなの家」の起工式が、2月4日に同町で行われました。被災地区の創造的復興に向けた地域づくりの拠点として活用できるように日本財団が支援し、一般財団法人熊本県建築住宅センターが整備するもの。
建築設計やデザインには住民の意見も取り入れられ、熊本県建築住宅センターの田邊肇専務理事は「皆さんの思いが込められたみんなの家を1日も早く届けたい」とあいさつ。完成は夏ごろを予定しています。



工事の無事と町の復興を祈って手を合わせる住民

子どもの食事と居場所を守る

子ども食堂に関する基本協定

本市・一般社団法人熊本県子ども食堂ネットワーク・熊本県信用組合の3者は、子ども食堂に関する基本協定を2月20日に結びました。子ども食堂の開催支援や運営支援、子ども食堂の広報活動などを通して、誰一人取り残さない地域コミュニティの形成や地域の活性化を推進するためのもの。
同法人の島田万里代表理事は、「市と連携することで、子ども食堂に来た人たちから寄せられる悩みや相談をすぐに行政の窓口につなぐことができるようになる」と話しました。



本市は熊本市に次いで2番目に子ども食堂が多い地域

地域防災のリーダー目指して

火の国ぼうさい塾

自主防災組織などで活躍する地域防災リーダーを養成する「火の国ぼうさい塾」が、2月4・5・18日にスポーツパレスで開かれました。最終日の試験に合格すると防災士の資格が取得できる講座で、熊本県が主催。
人吉球磨を中心に約70人が受講し、マイタイムライン作成や気象の知識、防災士の役割などを学びました。救命救急講習では実技もあり、受講した南稜高1年の田上友也さんは「災害時だけでなく家族などに万が一のことがあったときにもこういう知識は必要」と話していました。



救命救急講習の実技では人形を使って心肺蘇生などを体験